



製品安全

化学品規制法令遵守

化学品規制法令対応のICT化を推進し、SDS（安全データシート）^{*1}作成支援システム、自社開発の化学品安全性情報、法規制情報総合管理データベースU-CHRIPなどを運用し、国内外法規制遵守体制を築いています。

また、グリーン調達^{*2}の実現に向けて、製品中の含有有害物質の管理を行っています。

化学品管理の徹底

サプライチェーン全体で化学製品を安全に使用していただくために、欧米やアジア各国の法令に準拠した現地語版SDS・製品ラベルを全製品についてお客様に提供するとともに、主要製品のSDSをウェブサイトで公開しています。

営業・技術担当者は、SDSを通して製品の危

険有害性情報や取り扱い・廃棄に関する情報をお客様へ適切に伝達するよう努めています。

安全性情報の積極的な開示

UBEでは、2011年度から日化協が推進する化学物質の自主的なリスク管理活動に参加しており、ハザード情報^{*3}の収集・発信、リスク評価の取り組みを進めています。

また、国際化学工業協会協議会（ICCA）の「ヒトの健康や環境に及ぼす化学物質の影響」に関する長期自主研究活動についても援助しています。

物流安全

化学物質輸送における安全確保のため、輸送上の万一の事故時に運送会社やドライバーが適切に使用できる情報の整備を進めています。

品質保証

化学カンパニー

再発防止策の着実な運用で信頼を回復

化学カンパニーは、品質検査に係る不適切事案の再発防止策を展開しています。今後はこれらを着実に運用し、ステークホルダーの皆様の信頼を回復していきます。医薬事業部では医薬特有の要求事項を満たすため、従来から独自に構築しているPQS^{*4}を継続し、医薬品品質方針にコミットしていきます。

今後もUBEグループならではの顧客価値創出を追求し、全社員が品質に対する高い意識を持ち、継続的改善に努めていきます。

建設資材カンパニー

安全・安心な製品の継続的な提供

建設資材カンパニーは、多くのグループ会社を持ち、セメント・資源リサイクル・エネルギー事業のほか、生コン、マグネシア・カルシア、建材製品等の社会インフラと生活基盤を支えるさま

ざまな製品を国内外で展開しています。これら製品の品質保証・製品安全体制はカンパニー直轄の品質保証部で統括し、品質活動施策のカンパニー内での周知・実行と品質・製品安全監査により、常にお客様が求める“安全・安心な製品の提供”を続けることで社会に貢献します。

機械カンパニー

お客様の満足と信頼が得られる品質重視の製品とサービスを継続的に提供

機械カンパニーは、お客様の立場に立ち、多様なニーズとその背景を十分に理解した製品開発を行い、成形機、産機、橋梁、製鋼など多岐にわたって安全、安心な製品とサービスを継続して提供します。また、事業活動に関わる規制、規格を遵守・維持するための人材育成や品質マネジメントシステムの継続的改善活動に取り組み、グループ一丸となって常に高い品質目標に挑戦します。

用語解説

*1 SDS（安全データシート）：メーカーが化学物質および化学物質を含んだ製品を提供する際に公布する、化学物質の危険有害性情報を記載した文書。

*2 グリーン調達：製品を製造するために必要な原材料や部品、製造設備などについて、環境負荷の少ないものを優先的に選んで調達すること。

*3 ハザード情報：化学物質が持つ潜在的な危険性情報。

*4 PQS（Pharmaceutical Quality System）：医薬品質システム。